

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



2020
December

12

ガバナー月信
Vol. 6

Copy for members

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)



鰯に次ぐブランド魚、金目鯛が旬を迎え漁港が真っ赤に染まる。地酒とのフィット感がたまらないね。

日本のロータリー 100 周年

井坂 孝 (1870 ~ 1949)

茨城県水戸市出身。1925 年東京 RC 第 6 代会長を務め 1926 年スペシャル・コミッショナーに就任、翌 27 年創立会員 21 名により日本で 6 番目の横浜 RC を創設した。1931 年米山梅吉氏に次ぎ国際ロータリー第 70 地区の 2 代目ガバナーに就任。毎月のガバナー月信を初めて定期的に発行、地区協議会の定例開催、ガバナー公式訪問の開始などロータリーの基本的体系の確立に多大な足跡を残した。

国際ロータリー第 2790 地区 ガバナー 漆原 摂子

地区スローガン「クラブが主役となり、奉仕の理念の実践を！」

ロータリー特別月間／疾病予防と治療月間



ロータリーは機会の扉を開く

疾病予防と治療月間によせて



ガバナー公式訪問

7月下旬からスタート致しましたガバナー公式訪問は、現在（10月下旬）80%終了致しました。会長幹事懇談会に始まり、例会・クラブ協議会が定番のスタイルでございますが、特に前半の公式訪問においてはコロナ禍の影響により、オンラインのみにて実施（1クラブ）や、ハイブリッド方式（対面式とオンラインの併用）の導入、或いは全体的な時間短縮の措置が取られ、新しい生活様式の元での公式訪問を体感した次第です。どのような形態であれ、暖かくお迎えいただきました全てのクラブの皆様に、感謝申し上げます。

ポリオ根絶のために

10月24日は世界ポリオデーという事で、毎年世界各地でクラブや地区主催のイベントが開催されております。今年はコロナ禍の影響により、従前の活動に代えて、オンラインを利用したイベントや、密を避けての工夫を凝らした企画により、私達が目指すポリオ根絶活動を効果的に地域や世界へ発信することが出来ました。ポリオ根絶のためのワクチン接種の重要性は、ポリオ発症予防の基本中の基本です。今般のガバナー公式訪問においても、「ロータリーはいつまでポリオ根絶の活動を続けるのか？」との問いがありました。人類が、史上初めて天然痘という1つの感染症を根絶するまで、ワクチン接種をスタートしてから実に182年かかっております。です、ここでポリオ根絶を諦めてはいけません。

コロナそしてインフルエンザ

コロナ予防にしても、そしてこれからの時期に蔓延の可能性が高いインフルエンザの予防にしても、

国際ロータリー第2790地区

2020-21年度 ガバナー 漆原 摂子（勝浦 RC）

やはり有効な手段は衛生面への配慮です。手を洗うという習慣は、日本の神道における手水や水浴行為といった禊（みそぎ）が基となり、私達には自然に身につけているものと推測します。日本におけるコロナの封じ込めがJapan Miracleと言われているのも、このような習慣が私達のDNAに刷り込まれていることが大きいかと考えます。

ロータリー行動グループ

ご自身の専門的スキルや知識を社会や世界のために生かすべく、世界中の人が集まって行動しているのが、ロータリー行動グループです。さまざまな分野のグループがそれぞれ独立して活動しており、ロータリーの4つの行動計画の1つである「より大きなインパクトをもたらす」を支えるため、プロジェクトの計画と実施のために専門知識を提供したり、協力者（パートナー）、資金などを確保するためのサポートを実施し、クラブや地区に協力しています。疾病予防と治療に関する分野では、次の13のロータリー行動グループがあります：薬物中毒防止、アルツハイマーと認知症、失明予防、献血、糖尿病、家族の健康/エイズ予防、保健教育と福祉、聴覚、肝炎の根絶、マラリア、メンタルヘルス、多発性硬化症、ポリオサバイバー。

まずは世界平和

ポリオ根絶ワクチン投与にしても、紛争地域においてはその実施が困難となり、現在はパキスタン・アフガニスタンの2国での罹患者が残っています。第一次世界大戦の折に大流行し、戦死者の4倍もの死者を誘発したスペイン風邪も、戦争優先という当時の情勢の結果でしょう。戦争や紛争、宗教などで争っている人類が、まずは冷静になり、一致団結して疾病予防のために協力することが不可欠です。そしてその結果、私達自身が、健康で生活出来る事への基本的な価値観を見出し大切にし、争いからの永遠の脱却に繋がる事を願うばかりです。

お陰様で諸岡年度 RLI 全コース終了

2020-21 年度 RLI 推進委員会

委員長 山下 清俊 (市川東RC)



今年2月以降、コロナ禍の中、我が第2790地区でもクラブ例会はじめ多くの事業が中止に追い込まれました。2019-20年度RLI(The Rotary Leadership Institute: ロータリー・リーダーシップ研究会)推進委員会では、ディスカッションの機会としてパートⅠ～Ⅲまで3回のコース、及び卒後コース、ディスカッションリーダー(DL)養成コースを予定しておりましたが、2月1日のパートⅠのみを実施し、それ以降は延期との判断を致しました。

緊急事態宣言が発令され、ただでさえヒトが集まるのが怖いという時期に会議室の中で少人数とは言え、ディスカッションをするというリスクをとることができませんでしたし、会場として予定しておりました千葉市民会館も閉鎖という事態となっておりましたので、まずは「中止」とするのが当然でした。しかし、パートⅠにせっかく参加された方々には是非ともパートⅡ以降も参加していただきたいとの思いがありましたので、遅らせてでも何とかできないかと考えておりました。6月までに残りの4コースを実施することには無理がありましたので、その時の諸岡ガバナー及び漆原ガバナーエレクトに、7月以降で実施することをお願いし、ご快諾いただきました。また、各コースを運営するには、DLのご協力をいただくことが大前提ですが、各DLの方々にも引き続きDLのご協力をいただくことができました。

お陰様でコロナ禍も一時の状況からは改善されて参りましたので、8月8日のパートⅡを皮切りに10月5日のDL養成コースまで残り4コースを実施することができました。

万全なコロナ対策をとった中で開催することが必須でしたので、事前に千葉市民会館との調整等を行いました。また、各パート実施前にはDL同士の打ち合わせが必要なのですが、その際にはZOOM等を使いリモートでの打ち合わせをされたDLチームもありました。そのような準備をしつつ、今年度は他地区へのご案内はせず、地区内だけにご案内致しましたところ、パートⅡでは36名の方、パートⅢでは34名の方にご参加いただきました。これまでと比べると少ないですが、その分、参加された一人ひとりがより多く発言できるというプラス

の面もありました。ここでパートⅠ～Ⅲをすべて修了され、いわゆる卒業された方が26名いらっしゃいました。これで過去10年間にRLIに参加された地区内ロータリアンは386名となりました。

そして、その後の卒後コースでは13名のご参加をいただき、ディスカッションの進行をすることの愉しみをいただきました。更にDL養成コースでも14名の方がご参加されました。その結果、地区内のDLは総勢124名となりました。今後DLとしてのご活躍を期待申し上げます。

また、DL養成コース終了後、懇親会を実施し、11月から始まる本来の漆原年度としての最初の事業となりますDLブラッシュアップコース1～3での再会を誓いました。

そして、いよいよ来年2月には本来の漆原年度のRLIパートⅠが始まります。まだコロナ禍の状況は予断を許さない状況が続く可能性も高いですが、これまでの経験を踏まえ、更にその対策もブラッシュアップさせ、実施して参ります。

RLIでの経験はロータリアン一人ひとりが、ロータリーライフを愉しむことに繋がりますし、その結果、必ずや各クラブの活性化に繋がるでしょう。是非とも来年2月6日のRLIパートⅠを手帳に刻んでいただきたく存じます。ふるってのご参加、お待ち申し上げます。



“絆” IN KATSUURA

～米山記念奨学事業 理念の実践～

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会委員会

委員長 鈴木 莊一（君津RC）



去る10月25日、26日に2020-21年度（公財）ロータリー米山記念奨学生の視察研修事業を漆原摂子ガバナーの所属する勝浦RCのある勝浦市で開催しました。初日は漆原ガバナーの事業所である「ホテルブルーベリーヒル勝浦」にて座学研修です。奨学生は開放的な園内の雰囲気になじまれることなくしっかりと卓話を傾聴しました。卓話で講師に依頼したのは第2750地区ポリオプラス委員長の柳邦明さんです。

柳さんはボランティア団体を通じて知り合った方と独自でインドへのルートを開拓し、インドでは初めての「日本風のお菓子」のお店を手始めに様々な事業を展開されています。その縁で現地のポリオワクチンの投与活動も続けている情熱的なロータリアンです。奨学生の今置かれている環境と同様に、自分が生まれた国以外で自分の夢に向かって努力され、ロータリー活動を行っています。卓話後の質疑応答でも多くの質問がありました。「インドでのワクチン投与活動へ参加方法？」「ロータリークラブがポリオ根絶を続ける背景？」また「インドの社会情勢やロータリークラブの裏話」など、奨学生や我々ロータリアンにとっても新たな発見のある時間だったと思います。

2日目は勝浦の朝市・鴨川シーワールドを見学しま

した。諸説ありますが、400年を超える歴史のある勝浦の朝市も様々な形態を変えながら現在は郷土料理や、B級グルメなども加わり、継続しています。持続可能な社会が叫ばれている今、朝市を一巡することで奨学生も何かを感じてもらえればと思っています。

たった2日間の勝浦での研修でしたが、奨学生にとってどのような時間になったか？委員会としては興味津々ですが、お互い最後の別れを惜しむシーンを見ますと何かしら“絆”ができたのではないかと考えます。米山奨学生は縁あってロータリーファミリーの一員となりました。奨学生の皆さんは同じ奨学生、そしてカウンセラーはじめ世話クラブ会員の皆さんなど、多くのロータリアンの方と知り合えるきっかけがあります。ロータリーファミリーの一員として積極的に交流し、その“絆”が財産となるように残り半年の奨学生生活を有意義に過ごしてもらいたいと思います。

奨学生たちは今回の研修を通じ未来を見る目を養い、“絆”を大切に米山の理念を実践していくと確信しています。

今回の視察研修事業では「感染予防の対策」は大変負担となり、地区委員へのご負担が例年以上に大きかったかもしれません。しかし事業を通じ“ネットや





オンラインのみの交流では得られない絆”があることを実感しました。我々委員もこの視察研修で得たものは大きかったと思いますし、参加されたカウンセラー、世話クラブのロータリアンの皆さんにとっても良き思い出となって頂ければ幸いです。

また、この視察研修事業で漆原摂子ガバナーはじめホテルブルーベリーヒル勝浦のスタッフ、卓話して頂きました柳邦明委員長、メイキャップでご参加頂きご芳志賜りました第 2580 地区嶋村文男ガバナーノミニー、地区事務局皆様など多くの方々のご協力により、無事終了しましたことに感謝申し上げますと報告とさせていただきます。

追伸：初日の研修終了後の懇親会も大変盛り上がったことも付け加えておきます（笑）



「国際ロータリーのロータリー財団委員会」よりご報告

お陰様でロータリーカード利用実績の全部門で、第 2790 地区が第 1 地域のトップになりました。



個人 / ビジネスカード部門第 1 位：柏西 RC

クラブカード部門第 1 位：成田 RC

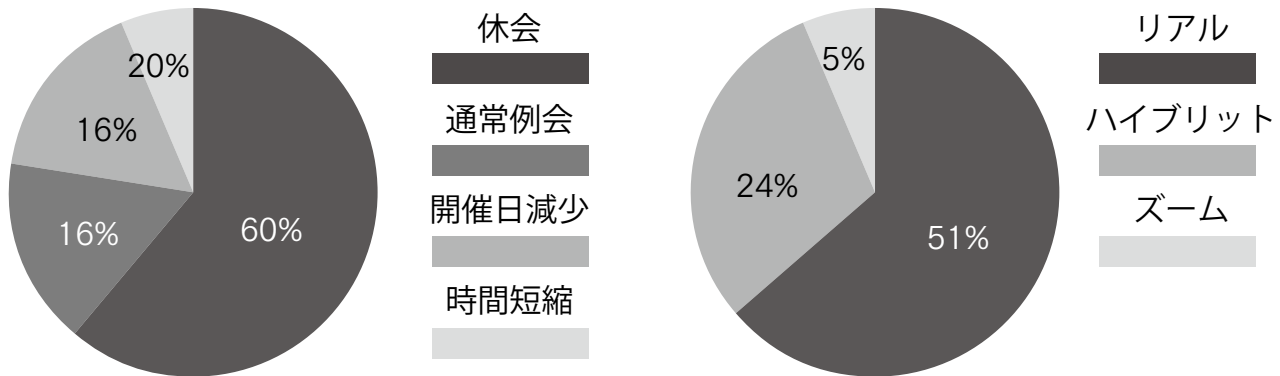
クラブカード部門第 1 位：RI 第 2790 地区

今後も皆様のご協力をお願いします。

新型コロナウイルス発生後のクラブ活動に関する アンケート結果報告

82 クラブ中 回答 75 クラブ (回答率 91%)
2020 年 10 月末時点

1. 本年 2 月以降の例会開催状況について



2. 現在の例会開催日・運営方法

- a) 通常通り開催 56 クラブ 食事なし 1 クラブ
- b) 開催時間の短縮
8 クラブ (食事あり 4 クラブ 食事なし 3 クラブ 持ち帰り 1 クラブ)
- c) 開催日の減少 10 クラブ
- d) その他具体的に
 - ・人数とお客様受け入れの制限
 - ・スクール形式に変更・会場に入る前に検温、手の消毒をする・会場内は次亜塩素酸水を噴霧する
 - ・食事は例会開始前に別室にて離れてしている
 - ・感染予防及び拡散防止対策マニュアルを定めて開催
 - ・マスク着用、密を避けコロナガードとソーシャルディスタンスを取り感染防止策をしている
 - ・コロナ感染者が検査確定されていない事を条件に例会を開催
 - ・フェイスシールド利用

3. 今後例会の在り方を見直す計画

- ・メンバーの安全を考え開会休会を決めている。
- ・ハイブリッド（リアルとズームの併用）を具体的に実行中
- ・毎月、第 3 火曜日を休会とする
- ・県知事ならびに千葉市長要請に順守
- ・web会議等に対応できる会員を 100% にするために、管理運営委員会を中心に実現を図る
若年歴会員が個別に例会時にサポート
- ・姉妹クラブとの合同リモート例会の開催
- ・卓話もオンラインでの実践を準備中
- ・飲食を伴う懇親会の自粛 当面夜間例会のみ中止

4. 例会を含めた活動見直しに伴い発生した削減経費の活用について

- a) クラブの活動資金として蓄積 48 クラブ
- b) 会員に返却、あるいはクラブ年会費の見直し 13 クラブ
- c) 奉仕活動（寄付を含む）に充当 18 クラブ
 - ・周年積立の蓄積・災害対策信として蓄積
 - ・理事会、年次総会において削減経費の活用方法を協議予定
 - ・移動例会や親睦費として活用
 - ・2020-2021 年度の会費前期分を半額の 5 万円とした。
 - ・上期会費の削減
 - ・原則として食事費に該当する年会費は返金の方で検討中
 - ・移動例会（食事会）は、一切なし。奉仕活動停止

5. 奉仕活動の実践について

- a) 例年の奉仕活動を継続実践している 20 クラブ
- b) 例年通りの奉仕活動実践は困難 45 クラブ
- c) 新たな奉仕活動を企画・実践（または、予定） 15 クラブ
 - ・「健康と生涯現役」認知症・アルツハイマー型認知症・糖尿病に関する健康講座の開催
 - ・「青少年への社会教育」市内で活動・活躍されている企業訪問・見学会を開催
 - ・小学生朝食選手権は、新型コロナウイルス感染拡大のため調理実習での選手権は中止とし、レシピ選手権として募集
 - ・当初予定していた地区補助金事業を延期し、3 月に予定変更。しかし開催できるかわからない。8 月 29 日に「悪疫退散祈願花火」をクラブで実施。サプライズで行い、市民、観光客から「有難う」の声を多くいただいた。
 - ・ボーリング大会は、6 月実施のため、実施を前提に計画中。

総 評

地区研修リーダー 青木 貞雄（成田コスモポリタン RC）

1 月 16 日に日本で初の感染者が確認された新型コロナ禍の先行きは未だ不透明ですが、現在では全てのクラブが、夜間親睦例会を除き、何らかの形で例会を開催しています。

私の所属クラブは、4 月 7 日の緊急事態宣言及び R I 指針を受け 4、5 月は紙上例会（コロナ対応アンケート）、例会中止等としました。幸い、例会場のホテルは 3 密を避けるスクール形式の設営が可能なため、6 月より短縮（食事後の例会は会長挨拶・連絡事項のみ）、そして 7 月以降は会合・ZOOM 併用の Hybrid（複合）型で、昼に従前通り例会を開催しています。

新型コロナ禍でも例会継続、一時的休会を除き Hybrid 型で早期に例会再開クラブ等がある一方、8 月末まで休会、例会は月 2 回に減少、On-line 例会に変更等がありますが、On-line 例会参加が困難な会員対応、Hybrid 型でも会合例会出席希望者が多く、3 密を避ける会場設営の関係で希望者を 2 組に分けた隔週参加等、苦勞・工夫に努めているクラブもあります。

また、例会 On-line 参加者に食事代を返金するクラブ、充分な奉仕活動が出来ない中、食事提供中止に伴う余剰会費を介護施設等に寄付したクラブもあります。

このような現状に鑑み、各クラブの活動情報共有化を通じ、新型コロナ禍に負けないクラブ運営、及び奉仕活動の参考にしていただくべく、皆様の協力を得て今回のアンケート調査を実施しました。参考にしていただければ幸いです。

新型コロナウイルスの早期終息を願うと共に、種々の制約がある現状ですが、クラブの活動活性化、会員の維持・拡大に資する皆さんの創意・工夫を宜しく願います。

尚、他クラブの参考となるような活動を展開しているクラブは、是非、活動紹介記事を月信担当に投稿下さい。

多くのご意見ありがとうございました。

今後の月信で取り入れさせる内容がありましたらお役に立てる情報を掲載させていただきます。

ご協力ありがとうございました。

鴨川ロータリークラブ 補助金プロジェクト報告

鴨川ロータリークラブ 伊藤 正人

鴨川ロータリークラブは、本年度創立 60 周年を迎えます。

記念事業として、災害時の避難所テントを鴨川市に寄贈しました。

去年は、台風 15 号・19 号及び 10 月 27 日の大雨により、鴨川においても多くの市民が被災しました。

大規模自然災害が少ないと考えられていて、油断していたわけではありませんが、鴨川市では想定していた避難所（公民館など）ではすべての被災者を収容することが叶わず、追加で大規模災害用避難所を開設しました。

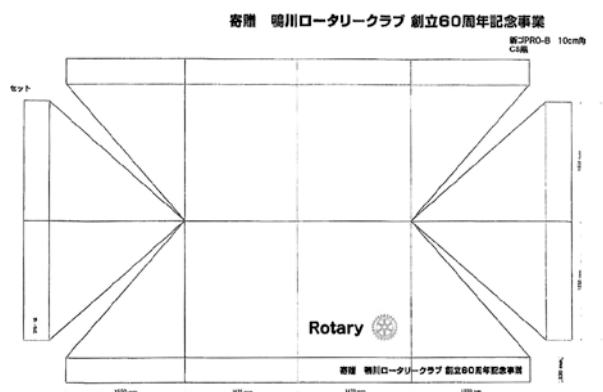
鴨川ロータリークラブでは、昨年に創立 60 周年の記念事業として何をすべきかということについてクラブ内で協議・検討を行ってきましたが、続けて起きた災害に直面し、災害発生時に有用な設備や物品の寄贈が適切であろうとの合意を得ました。

案としては、防災無線塔への太陽光パネル設置、可動式の発電機などが挙げられました。

この結果を踏まえて、鴨川市の消防防災課と数度の協議を行いました。市としては避難所での受付、食料・水その他物資の配布所とする大きなテントが必要とのことで、「避難所テント」寄贈ということに決定しました。

テント業者とはテント仕様と、表示するロータリーのロゴマークなどの指定と見積もり協議を行い、8 月に発注、9 月 23 日に納品の運びとなりました。

当日は雨天のため、鴨川市役所市長室にて亀田会長が亀田郁夫市長に目録の贈呈をいたしました。納品されたテントのお披露目は延期し、29 日に改めてお披露目をしました。



叙勲・褒賞・表彰（敬称略）

旭日小綬章



箕輪 正美
(浦安 RC)

旭日双光章



深作 勇
(浦安 RC)



遠藤 幸男
(船橋 RC)



本吉 光隆
(木更津 RC)

瑞宝小綬章



利田 秀男
(館山 RC)

藍 綬 褒 章



寺嶋 哲生
(柏 RC)

寄付者紹介（敬称略）

ロータリー財団寄付

メジャードナー



朱 孝
(習志野 RC)



田仲 正道
(市原中央 RC)
12 回目



四之宮 由己
(大網 RC)
10 回目



鈴木 幸平
(市原中央 RC)
8 回目



富 一 美
(成田空港南 RC)
7 回目



高田 新也
(柏 RC)
5 回目



谷川 安男
(市原中央 RC)
4 回目



関谷 清一
(大網 RC)
4 回目



成 島 弘
(四街道 RC)
3 回目



古 川 茂
(四街道 RC)
3 回目



花澤 正明
(大網 RC)
2 回目



荒木 行雄
(袖ヶ浦 RC)
1 回目



田中 英子
(銚子 RC)
1 回目

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

新ポール・ハリス・フェロー



井上 賢司
(市原中央 RC)



猪瀬 浩
(君津 RC)



倉 繁 裕
(君津 RC)



廣瀬 修一
(銚子 RC)

ポリオ・プラス



沢田 克洋
(成田コスモポリタン)



朱 孝
(習志野 RC)

米山功労者



大 倉 崇
(市原中央 RC)
29 回目



杉 浦 誠
(松戸 RC)
18 回目



皆 川 隆
(鎌ヶ谷 RC)
11 回目



石 井 伸 一
(鎌ヶ谷 RC)
10 回目



鈴木 幸平
(市原中央 RC)
10 回目



平 野 弘 和
(木更津 RC)
10 回目



斎 藤 昌 雄
(千葉南 RC)
9 回目



長 瀆 芳 一
(鎌ヶ谷 RC)
8 回目



青 柳 誠
(成田空港南 RC)
8 回目



中 山 政 明
(松戸 RC)
7 回目



富 一 美
(成田空港南 RC)
6 回目



小 倉 純 夫
(松戸 RC)
5 回目



星 本 慎 児
(鎌ヶ谷 RC)
4 回目



時 田 清 次
(市原中央 RC)
4 回目



杉 浦 昌 則
(松戸西 RC)
4 回目



田 仲 正 道
(市原中央 RC)
2 回目



足 立 純 子
(船橋西 RC)
1 回目



高 田 洋 志
(鎌ヶ谷 RC)
1 回目



宮 武 淳
(市原 RC)
1 回目



平 野 哲 也
(市原 RC)
1 回目



檜 垣 昌 宏
(市原 RC)
1 回目



角 谷 太 一
(市原 RC)
1 回目



能 城 京 子
(木更津 RC)
1 回目



鰐 部 博 明
(松戸 RC)
1 回目



日 暮 幸 信
(松戸 RC)
1 回目



門 井 宏 二 郎
(松戸 RC)
1 回目

新ロータリアン（敬称略）



荒 木 和 幸
(習志野中央 RC)
土木建設業
9 月 3 日 入会



水 越 研 吾
(市川東 RC)
証券業
10 月 6 日 入会



時 田 大 輔
(市原中央 RC)
保険代理店
10 月 6 日 入会



玉 川 哲 也
(市原中央 RC)
塗装工事業
10 月 6 日 入会



伊 藤 尚 徳
(館山ベイ RC)
仏教
10 月 8 日 入会



宇 井 敏 之
(千葉南 RC)
信用金庫
10 月 9 日 入会



竹 内 剛
(鎌ヶ谷 RC)
新聞販売店
10 月 15 日 入会



佐 々 木 和 則
(鎌ヶ谷 RC)
電気工事業
10 月 15 日 入会



林 泰 次 郎
(船橋西 RC)
証券業
10 月 16 日 入会



大 沼 隆
(柏西 RC)
廃棄物処理業
10 月 16 日 入会



石 川 貴 一 郎
(市川東 RC)
造園
11 月 6 日 入会



石 川 偉 夫
(君津 RC)
貨物自動車運送
11 月 9 日 入会

国際ロータリー第 2790 地区（千葉）出席・会員数報告（2020 年 10 月）

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2020 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	100.00	4	42	4	43	5	1
	市川東	100.00	3	39	2	39	1	0
	市川南	90.00	4	23	2	23	2	0
	浦安	74.30	4	43	2	43	2	0
	市川シビック	77.60	3	33	0	32	0	△1
	浦安ベイ	91.11	3	13	2	15	3	2
第2グループ	平均	88.84	3.50	32.17	2.00	32.50	2.17	2
	船橋	85.71	3	30	0	31	1	1
	船橋西	80.98	4	28	5	27	5	△1
	鎌ヶ谷	85.37	5	26	1	30	1	4
	船橋東	83.83	4	27	2	27	2	0
	船橋南	88.64	4	13	2	13	2	0
第3グループ	船橋みなと	81.20	3	14	2	15	2	1
	平均	84.29	3.83	23.00	2.00	23.83	2.17	5
	千葉葉	87.86	4	98	5	105	6	7
	新千葉	100.00	4	53	0	57	0	4
	千葉西	87.57	3	51	5	52	5	1
	千葉中央	97.92	2	26	0	27	1	1
第4グループ	千葉幕張	64.59	4	37	4	36	4	△1
	千葉葉	69.29	2	23	1	24	1	1
	千葉若潮	75.00	2	31	1	31	1	0
	平均	83.18	3.00	45.57	2.29	47.43	2.57	13
	千葉南	72.72	4	51	5	51	5	0
	市原	57.27	2	59	5	63	6	4
第5グループ	市原港	70.83	2	25	3	26	3	1
	市原中央	62.37	4	45	1	47	1	2
	千葉北	74.08	4	30	4	30	4	0
	千葉緑	72.46	2	23	2	23	2	0
	平均	68.29	3.00	38.83	3.33	40.00	3.50	7
	木更津	90.00	5	24	3	28	3	4
第6グループ	上総	60.71	4	15	0	14	0	△1
	富津中央	69.90	5	36	5	36	5	0
	木更津東	79.66	3	43	7	44	7	1
	君津	76.36	4	57	5	57	5	0
	袖ヶ浦	95.89	3	26	4	27	4	1
	富津シティ	84.62	3	12	1	13	1	1
第7グループ	平均	79.59	3.86	30.43	3.57	31.29	3.57	6
	館山	71.38	4	49	4	49	4	0
	鴨川	82.26	4	33	5	31	5	△2
	勝浦	87.50	4	42	5	40	5	△2
	千倉	50.00	2	4	2	4	2	0
	鋸南	84.61	3	13	2	13	2	0
第8グループ	館山ベイ	67.71	4	24	0	25	0	1
	平均	73.91	3.50	27.50	3.00	27.00	3.00	△3
	茂原	79.80	2	57	5	56	5	△1
	東金	90.41	4	18	2	20	3	2
	大原	100.00	4	10	1	10	1	0
	大多	62.50	2	6	1	8	1	2
第9グループ	成田空港南	81.79	3	29	0	28	0	△1
	茂原中央	73.54	4	20	2	24	3	4
	大網	76.67	2	30	2	30	2	0
	東金ビュー	92.30	1	13	1	13	1	0
	平均	82.13	2.75	22.88	1.75	23.63	2.00	6

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2020 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	79.07	4	38	4	38	4	0
	旭	63.30	4	39	4	39	4	0
	八日市場	72.37	4	39	3	39	3	0
	銚子東	70.83	4	30	2	31	2	1
	平均	71.39	4.00	36.50	3.25	36.75	3.25	1
	佐原	66.34	5	46	0	45	0	△1
第9グループ	多古	87.30	4	19	0	18	0	△1
	小見川	84.85	3	26	0	27	0	1
	佐原香取	96.65	2	20	0	20	0	0
	平均	83.79	3.50	27.75	0.00	27.50	0.00	△1
	成田	72.62	4	64	4	64	5	0
	八街	82.75	3	29	3	30	3	1
第10グループ	印西	83.37	3	14	1	13	1	△1
	白井	68.74	4	11	1	12	1	1
	富里	70.44	4	33	1	34	1	1
	成田コスモポリタン	59.09	4	71	0	72	0	1
	平均	72.84	3.67	37.00	1.67	37.50	1.83	3
	柏	64.29	4	64	8	64	8	0
第11グループ	我孫子	78.90	4	32	3	32	3	0
	柏西	80.80	4	58	3	62	3	4
	柏東	72.72	4	34	5	35	5	1
	柏南	67.62	3	39	9	39	9	0
	平均	72.87	3.80	45.40	5.60	46.40	5.60	5
	習志野	78.66	4	31	1	32	1	1
第12グループ	八千代	93.66	4	54	0	54	0	0
	佐倉	80.71	4	36	2	35	2	△1
	八千代中央	66.30	3	26	1	26	1	0
	四街道	69.65	4	27	4	28	4	1
	習志野中央	67.34	4	45	5	47	5	2
	佐倉中央	67.39	2	23	6	23	6	0
第13グループ	平均	74.82	3.57	34.57	2.71	35.00	2.71	3
	松戸	100.00	4	60	0	61	0	1
	松戸東	92.90	5	44	0	47	0	3
	松戸北	75.00	4	33	0	33	0	0
	松戸中央	71.19	4	37	7	38	7	1
	松戸西	88.39	4	27	0	28	1	1
第14グループ	平均	85.50	4.20	40.20	1.40	41.40	1.60	6
	野田	92.00	2	55	6	56	6	1
	流山	80.39	3	16	3	17	3	1
	野田東	76.39	4	18	0	18	0	0
	流山中央	55.60	3	20	1	20	1	0
	野田セントラル	77.08	4	24	1	24	1	0
第15グループ	平均	76.29	3.20	26.60	2.20	27.00	2.20	2

クラブ数 82RC

2020 年 7 月 1 日	地区会員数	2,726 人
2020 年 10 月 末日	地区会員数	2,781 人
2020 年 7 月 1 日	地区女性会員数	205 人
2020 年 10 月 末日	地区女性会員数	214 人

当月平均出席率	78.71%
増減	55
女性会員増減	9

物故会員（啓略略）



北見 洋司（君津 RC）
逝去日：2020 年 11 月 1 日（享年 78 歳）
ロータリー歴：1989-99 クラブ会長

ロータリーレートのご案内

↓地区HP

ロータリーレートのご確認につきましては、「地区HP」をご確認いただきますようお願い申し上げます。



2020-21 年度 国際ロータリー第 2790 地区 三委員会合同セミナー開催報告 管理運営統括委員会

クラブ奉仕・会員基盤向上委員会 / 広報・公共イメージ向上委員会 / フェローシップ・親睦活動委員会

2020 年 10 月 17 日に TKP ガーデンシティ千葉に於いて、管理運営統括委員会のクラブ奉仕・会員基盤向上委員会、広報・公共イメージ向上委員会、フェローシップ・親睦活動委員会の三委員会合同セミナーを開催致しました。

当日は、コロナウイルス感染症対策としてマスク着用、検温、アルコール消毒、抗菌除菌スプレー等を施し、400 名収容の会場を各クラブから 1 名ずつとし、またその他の参加者はリモート（ZOOM）での参加に制限させて頂きました。会場参加者 69 名、リモート参加者 64 名でした。

セミナーでは三委員会の委員長より活動報告が行われ、途中休憩を挟んでフェローシップ・親睦活動委員会の 4 つの同好会、野球リーグ・二輪車同好会・スリ

ランカクラブ・女性交流会のそれぞれ特徴ある楽しい活動が発表されました。

是非、これら同好会に興味のある方は入会されます事をお勧めしますし更に新しい同好会、例えば釣り同好会やカメラ同好会、音楽同好会等を立ち上げてみてはどうでしょうか？

クラブ、グループの枠を越えて親睦を図り会員増強維持拡大に繋げてみて下さい。

— ロータリーは、機会の扉を開く!! —



動画の視聴はこちら→
(YouTube)

https://youtu.be/5_XNQzc1XAc



地区役員



会場の様子



二輪車同好会



スリランカクラブ



4 台のカメラを使用したリモート配信及び収録



野球リーグ



女性交流会



64 名のリモート参加者の様子

2020-21年度ロータリー財団セミナーの報告

国際ロータリーのロータリー財団委員会 統括部門 委員長 櫻木 英一郎 (千葉 RC)

2020年9月12日(土曜日) 13時より
TKPガーデンシティ千葉で20-21年度ロータリー財団セミナーを実施しました。

ロータリー財団セミナーの目的は、
「11月にロータリー財団月間を控えクラブロータリー財団委員長にロータリー財団を知っていただき
寄付推進をする」ことにあります。

当日は、漆原摂子ガバナー、青木貞雄地区研修リーダー、梶原等ガバナーエレクトをはじめガバナー補佐、地区委員長ほか地区側から40名とクラブ会長、幹事、財団委員長の会場出席78名 ZOOM出席57名と盛大に行うことができました。(クラブ数82クラブ、欠席クラブ11クラブ)

今回は、コロナウィルスの渦中で会場出席とZOOM出席の併用で実施いたしました。
会場でのコロナ対策として受付時の体温測定、アルコール消毒と会場内の席においても通常2名が座る席を1名としてソーシャルディスタンスを守りました。



11時にロータリー財団委員会委員が集まり役割分担とコロナ対策の説明を行いました。
並行しZOOMの会場設営を行いました。



開会前の会場の様子
(定刻の13時にセミナーが開始されました。)



①ガバナー挨拶
②ガバナーエレクト挨拶
③「今年度の方針について」
国際ロータリーのロータリー財団委員会
統括部門 櫻木委員長

ZOOM班を結成し8月27日に事前の予行演習の成果もあり順調に進めることができました。(ZOOM班長補助金プロジェクト委員長浅野は発表を他の人に任し専念しました。)



13:50「ロータリー財団への寄付」 財団資金管理・寄付推進小委員会 委員長 北村 謙介

ロータリー財団が決めた日本の目標であるロータリアン1名あたり150USDの寄付の目標を達成しましょう。とのお願いがありました。

14:30「地区補助金について」 補助金プロジェクト小委員会 委員長 坪井 尚也

ハンドブックに従い地区補助金の説明を行い、今年度は特別にコロナ対応事業を実施した。コロナ渦での事業変更がある場合は地区に相談し再申請をお願いします。

14:50「グローバル補助金について」 補助金プロジェクト小委員会 委員長 諸岡 市郎左衛門

ハンドブックに従いグローバル補助金の説明を行った。2020年7月から現金拠出についてWFの50%補助がなくなった。

15:30「奨学生奨学金の流れ」 奨学生・学友小委員会 委員長 富 一美

地区補助金奨学生の募集用ポスターを大学に配布した。2021年7月より現在の6つの重点項目に環境保全が追加となる。

15:45「ポリオプラスとロータリーカード」 Rポリオプラス・ロータリーカード小委員会 委員長 朱 孝

アフリカ地域で野生型ポリオウィルスが根絶されたニュースが世界的に報道されたが、ロータリーの功績が広報されていないのでPRをしていく必要がある。

ロータリーカードの加入者が頭打ちで退会者が増えている。クラブの加入を進めるため、申込書を配布した。

16:00「平和フェロシップについて」 R平和フェロシップ小委員会 委員長 安田 勝紀

ビデオによる世界平和フェロの紹介を行った。平和フェロシップを多くの人に理解してもらいカウンセラーの紹介をお願いした。

16:20「質疑応答」

茂原RCよりロータリーカードで寄付した金額に認証ポイントはつくのか？

第11グループガバナー補佐よりPHS(ポール・ハリス・フェロー)の説明をしてほしい、寄付推進の助言がありました。

21-22年度地区幹事長より自クラブでの寄付推進方法の実例を挙げていただきクラブ財団委員長の参考になったと思います。